

平成21年度予算

■平成21年度財政

堺市的一般会計予算規模は、3,194億円で、前年度と比較すると3.5%(107億円)の増加となり、特別会計及び企業会計を合わせた全会計は、6,228億円で、前年度と比較すると1.1%(66億円)の増加となっています。

■安定した財政基盤

世界的な不況の中で厳しい財政であります。雇用の安定や中小企業対策など上の拡大を進める予算が考えられています。

1. 雇用・金融対策と市民生活のセーフティネットワーク
2. 転入人口が増えている現状を踏まえた子供育成施策
3. 環境都市づくりの推進

など、安定した財政基盤をもとに考えられています。

■さらなる行政改革へ

人件費の削減、アウトソーシングの推進、市税の徴収対策強化、外郭団体の見直し、企業会計の健全経営などの取り組みを反映した行財政改革を実施し、歳出の削減と歳入の確保に努めていくよう会派として強く求めました。

阪神高速大和川線、LRTについて

建設委員会を終えて

阪神高速大和川線については、常盤浜寺線の交通量調査、開削による地元負担について質問しました。開削における工法の説明がされていますが、地元にとって負担になっています。地元住民への説明にあたって工期や負担の軽減策を検討するよう求めました。

LRTについては、各委員からも質問がありました。今回は、そもそもなぜLRT導入に至ったのかの経緯を含め、市当局の考え方について、「公共交通ネットワークの構築」や「先導的な事業展開」などについて聞いてまいりました。中心市街地などのまちづくりの起爆剤、人と環境にやさしい街の活性化などの答弁がありました。また、公設民営上下分離方式の説明もいただきました。

「黒字経営をめざす」「収支改善を図る」などありますが、収支については気になるところです。市民にとって必要なライフラインであるならば、収支だけを問題にするだけでは公共交通の問題は解決しません。堺市が将来を考えた施策であり、市民の理解が得られることが大切であります。地元説明会での論議も、今後の進め方についても困難がともなうと思います。しっかりとデータに基づいた説明が必要になると思います。

◆会派を代表して大綱質疑!!(3/4)◆

下記の8項目について質問し、回答に対し要望しました。

- ① 政府認定の「環境モデル都市」10万世帯への太陽光設置について、より一層の取り組みのため堺エコ基金(私案)の設置について要望しました。
- ② 阪神高速大和川線工事においては、北花田付近について常盤ランプの必要性も検討し、説明に当たることを要望しました。
- ③ LRTの説明会においては、市民にわかりやすい説明の実施を要望しました。
- ④ 堀東2丁目再開発事業の進捗は再開発組合の側面支援をお願いしたい。長引けば文化施設の再考を要めました。
- ⑤ 「堺市立病院のあり方懇談会」の提言内容について、今後の課題も検討するよう要望しました。
- ⑥ 新型インフルエンザの啓発と、行政、病院、市民との相互の連携を図るよう要望しました。
- ⑦ 学校への携帯電話の持ち込み、取り扱いについては、子どもや保護者の意見を聴き、一方的にならないよう求めました。
- ⑧ 労働雇用対策を早急に実施され、堺雇用推進会議の充実を図るよう要望しました。

みずたに一雄 後援会員募集中!

後援会加入で私の政治活動を支えてください

- 郵便振替口座番号 00920-5-271027
- 口座名称 みずたに一雄後援会
- 寄付金 1,000円/1口

電話・FAX 072-255-0656

*多くの皆様方に後援会加入を聞きましてから御礼申し上げます。

*これからも、市政が主人公となる市民中心のものとなる様に頑張ります。

*お申込お問い合わせは「みずたに一雄後援会事務所」までお願い致します。

発行元: みずさん通信
編集印刷: (株) エンタメ
堺市役所: TEL 072-233-1101
事務所: 大阪府堺市北区東三国ヶ丘町2丁1-4-103

民主党・市民連合 市政だより



議員団 小堀一(東区) 中井國芳(南区) 辻宏雄(西区) 服部昇(西区) 大毛十一郎(堺区) 増栄陽子(堺区) 水谷一雄(北区) 西哲志(西区) 小堀清次(南区)

~みずたに一雄活動報告ダイジェスト版~

議員生活2年間を終えて

■ご挨拶

■みずたに一雄の軌跡

■平成21年度予算

■会派を代表して大綱質疑!!(3/4)



一人ひとりのために活力のまち堺

ご挨拶

堺市議会へ送っていただき、4月で2年目を迎えることができました。ご支援いただきました皆様に、心より感謝を申し上げます。堺市では、シャープ株式会社の臨海部への立地をはじめ、関連企業の誘致が盛んになっております。これまでの市の政策効果が明瞭に表れており、雇用情勢の厳しい中、財政においても4年連続増となっています。今後は、市立堺病院の移転による新堺病院の建設など大規模事業が目白押しとなっています。私も建設委員会において、これら大規模事業の計画に対し、行政と市民とが協働できる取り組みを図るために、地域と一緒に議員活動を日々継続していくことを考えております。民主党・市民連合と共に、市民の皆様にわかり易い市政とするため活動させていただきます。さらなるご指導ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。



みずたに一雄 プロフィール

Kazuo Mizutani

■昭和28年8月14日生

■科学技術学園工業高等学校卒業 ■産業能率大学卒業 ■関西電力株式会社勤務

■愛称: みずさん(みーさん) ■堺市北区東三国ヶ丘町2丁1-4-103

■資格ほか ・防災士 / 福祉住環境コーディネーター・宅地建物取引主任者

・交通栄誉章銀十字銅賞受賞・剣道(鍊士6段)・富士政治大学 政治専科 第5期修了

■所属 ・建設委員会委員・新市建設対策特別委員会副委員長・社会福祉審議会委員

みずたに一雄の軌跡

みずたに一雄の活動報告や議会での質疑内容を、定期的に「市政だより活動報告書」として皆様に発信してまいりました。過去約2年間の実績の一部をご紹介いたします。

2007年夏号

総務財政委員会 新市建設対策特別委員会委員に就任!

5月11日から6月20日の間、定期議会が開催されました。新たな会派、民主党・市民連合に所属しました。常任委員会は総務財政委員会、特別委員会は新市建設対策特別委員会となりました。堺市社会福祉審議委員会、堺高石消防組織員にも就任することになりました。



2008年春号

9月、12月議会の大綱質疑にて…

定期議会では、シャープ関連の効果を内陸部の活性化につなげるために「シャープ進出を契機にした市内企業との連携と産業の活性化」について大綱質疑をいたしました。堺浜、クラスター事業の推進のための行政内の体制強化、包括予算配分方式などを要望しました。



2008年秋号

全ての人にとって よりよい社会になるために

障がいを持った方々の働く姿を描いた「ふるさとをください」は文部科学省選定映画に選ばれ、非常に感動する映画です。この映画を観て、精神障害についてきちんと理解していないことがずいぶんあると考えさせられました。鑑賞後、映画の舞台となつた施設「妻の郷」を見学させていただきました。



●過去の活動報告書内容は、全て「みずたに一雄JHP」にて掲載しております。詳しくは下記へアクセスしてください!
<http://www.mizutani-kazuo.com>
●その他、日々の活動はブログにて随時更新中!
<http://blog.mizutani-kazuo.com/>
ご意見・ご要望はこちらまで
「みずたに一雄」市政事務所
TEL/FAX.072-258-8686

政令指定都市としてふさわしい 危機管理体制づくりとは

総務財政委員会において「安全安心が確保された都市づくり」「支えあいと協働による安全で、生涯安心ならしづくり」を充実するための質問と要望をしました。防災士をはじめ「自主防災組織の育成」「市民の危機管理意識の向上」、さらには社会のさまざまな場で、災害時において自ら命を守ること(自助)、地域で活動、防災の地域力(協働、互助)を理解され、多くの教訓を活かしてもらいたい。市民、ひとりひとりの命を大切にする「政令都市にふさわしい危機管理体制の充実」を強く要望しました。



初議会を終えて・・・

総務財政委員会では、初めての質問に立ちました。短い時間の中ではありました。が、質問に対して真摯に答弁をいただきました。議員は、行政のチェック役、行政に説明責任を問うこと、提言や具体的な政策を立案していく活動であります。さらに議会機能の充実を目指してまいります。



参議院議員梅村氏へ突撃対談! ～C型肝炎への取り組みについて～

民主党大阪府連副代表、参議院議員梅村さとしとの対談では、C型肝炎などの医療問題への取り組みについてうかがいました。(下記一部抜粋)
水谷: 元医師としての立場から選挙で強く訴えておられた公約について国会での取り組みは?
梅村氏: 民主党B型・C型肝炎総合対策本部のメンバーとして「フェブリノゲン製剤による418名のC型肝炎患者への医療費助成」を緊急に行うための法案を参議院に提出しました。

JR浅香駅周辺の安全確保のため 歩道の設置を要求!!

JR阪和線浅香駅の東南、市道が橋を挟んで直角に曲がっていたため、非常に危ない状況でした。子どもの通学や通勤時には、この道路を横断しなければなりませんでした。道路幅も狭く車も多いこの道路の拡張は、地元の願いでもありました。長年にわたり道路用地の交渉がなされ、地主さんと市との売買契約ができました。本年3月末までに道路拡張ならびに歩道の設置が完了しました。今後は警察協議や地元のご意見をお聞きして、安全で安心できる計画となるようにしなければならないと考えます。



新市建設対策特別委員会にて ～美原区を中心とする事業計画について質問～

平成20年度中の計画事業が6事業、平成23年度までの事業が5事業あります。事業費は約437億円です。平成20年度までは114億円の予算が組まれています。美原新拠点整備では複合シビック施設整備議場は昨年着工し順調に進められています。特に道路整備事業については、用地買収が関係するため地元の協力が工期に直接関係してまいります。整備計画など進捗について地元域も含め市長への説明を要望しました。

1. シンボルロード、プロムナード整備事業について
2. 美原体育館改修事業について
3. 基盤道路整備事業について
4. 美原総合福祉会館改修事業について

堺市の“シビックコア計画” とは!?

堺市シビックコア整備計画とは、約27ha規模の地区を国と市の連携による行政ゾーンの一体的な整備を行うもので、広域的な行政拠点を整備するものです。商業ゾーン、商業・住居複合ゾーンの民間施設と一体となった魅力的な街づくりが考えられています。都市に魅力ある「ときめき空間」の創出においては、堺東中瓦町2丁地区市街地開発事業、文化芸術ホール、LRTなど、官公庁施設と連携が想定される関連都市整備事業は11項目の事業展開を踏まえ中心市街地の活性化に繋げていくとの答弁がありました。

